

後期基本計画 令和 4年度 基本施策方針評価書

政 策 : 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策 : 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

主管課長職・氏名	企画政策課長 杉村 英久
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

		4年後における滝沢市全体の目標は総合計画の達成であり、当基本施策ではそれに向けた総合計画の全体進捗の的確な管理を行います。また、さらにその先を見据え、多様化が進む中での未来における滝沢市の価値づくりを進めます。						
--	--	---	--	--	--	--	--	--

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 総合計画を知っている人の割合 単位 %	15.4	24.4	33.4	42.4	50	50	D
			17.3	22.1	12.1	15	15	△1.2
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	60.1	62.5	65	70	75	75	C
			65.4	62.6	62	63.2	63.2	20.8
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 06020100 総合計画を軸としたマネジメントの推進 滝沢市は住みやすい市だと感じている人の割合 単位 %	74.1	75.6	77.1	78.5	80	80	B
			70.6	68.8	74.7	78.5	78.5	74.6
2	暮らし 06020200 未来に向けた滝沢の価値の創造 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 %	74.6	76	77	79	80	80	C
			69.1	68.1	71.2	75	75	7.4
3	暮らし 06020300 価値の創造に向けた情報の発信と活用 普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じている人の割合 単位 件	49.2	50	55	58	60	60	D
			52	47.2	43.2	45.6	45.6	△33.3
	単位							
	単位							

後期基本計画 令和 4年度 基本施策方針評価書

政 策：06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

基本施策：02 総合計画の推進と未来の価値の創造

主管課長職・氏名	企画政策課長 杉村 英久
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>後期基本計画の4年間では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という不測の事態によって、行動制限や活動自粛等様々な面において市政も影響を受けました。そのような状況にあっても、総合計画を軸としたマネジメントを推進するため、それを支える庁内調整、市民ニーズの把握、国勢調査をはじめとする各種統計調査を実施するとともに、SNS等を活用した市政情報の発信にも努めました。また、新型コロナウイルス感染症への対応として国のコロナ交付金を活用した事務事業等の調整を行いました。</p>	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】 総合計画のマネジメント、展開戦略の推進、第2次総合計画の策定、新たな広報戦略の検討</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】 展開戦略の1つである「若者定住」に向けて、学生応援プロジェクトを実施するとともに、第2次総合計画の策定に向けて策定本部会議で議論を重ね、策定作業を進めました。また、市の様々な取組やイベントをSNS等を活用しながら発信しました。</p>	

3. 基本施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>アフターコロナにおける価値観や生活様式の変化、デジタル化の急速な進展など市民の行動変容や社会動向を注視しながら、事務事業の見直し、総合計画のマネジメントを検討する必要があります。</p>	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

B	必要あり
<p>第2次総合計画の策定に合わせて、市長公約、市民の意見、社会動向を注視しながら見直しを行う必要があります。</p>	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 第1次総合計画の評価・検証を行いながら、市民の意見、市長公約を踏まえながら第2次総合計画を策定する必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2次総合計画の策定に関すること ・第1次総合計画の評価・検証に関すること ・デジタル化の進展と多様化する市民ニーズを踏まえた新たな広報広聴戦略の検討 	

